

## まちづくり地区懇談会（長岡区）会議録

地区名：長岡区

日時：平成28年10月22日（火）18：00～19：20

会場：長岡公民館

町参加者：町長・副町長・唐澤産業振興課長・三井企画振興課みのわの魅力発信室長・  
鈴木企画振興課まちづくり政策係長・清水室員・木村地域支援スタッフ

参加人数：30人（男性30人：女性0人）※町・主催者、報道機関を除く

報道機関：－

### 1 開会（司会：三井課長）

### 2 区長あいさつ

第5次振興計画を作成するにあたり、昨年各区の将来像を作成した。  
直接、町長、副町長と懇談できるのでご意見を。

### 3 町長あいさつ

長岡区は人口が減る見込みとなっている。

第5次振興計画は動き出したがまだまだ。全国で自治体が競争している。頑張るところには財源をあてる等している。町が負けるわけにはいかない。

少子化や高齢化する中、区にお願いしていることが多くなっている。下請けとは思っていないがご協力をお願いしたい。

各区で事情は違う。本日は答えられるものもあるが、持ち帰るものもあるのでご理解を。

### 4 町出席者の紹介

### 5 区・町の話（鈴木係長）

### 6 質疑・懇談

主な発言：※要約・箇条書きにて記録

参加者）人口予測。かなり低いけどどんな形で予測したか。

まちづくり政策係長）平成22年から平成27年5年間の町全体の移動率実績から算出。

町長）自然減もあるが長岡区が2番目に減少見込。一番は下古田。増は三日町、大出。若い女性の転出率が多い。働く場所はあるが学生が出て行って帰って

こない。特に女性の帰ってくる率が少ない。

区長) 4月1日からの体験住宅の宣伝はHP等に載せているのか。

みのわの魅力発信室長) 体験住宅は無料。PR方法はほどほどの田舎暮らしのチラシ、HP、SNSフェイスブック等で広報。また、東京国際フォーラムの相談会(長野県全体)でのPRを行っている。

参加者) 3年前まで町外にいた。賢い人が出て行ってしまう。ソフト開発等が少ない。NTT、KDDI等の通信インフラを進めてはどうか。製造業が上位にいるのは知っているが大学卒業後帰ってくる場を。また60歳過ぎて帰ってくる場を。

町長) 企業用地を用意しても製造業は来ない。情報インフラがあるのは当然。場所の問題も。インフラ整備が良ければくるとも限らない。勉強している最中。商工会と連携をとりながら検討したい。

参加者) 人口が減った原因を日本人、日系ブラジル人の比較をしたことがあるか。

町長) ある。リーマンショック後派遣は大幅に落ちたが、今は多少増えている。国調の中でははっきりしないが、住基では把握している。300人から400人。

参加者) ほどほどの農村をアピールしている。長岡も森と水が多いが畑や森林にソーラーがあり景観を損ねている。集中した場所はどうか。

町長) 10ha以上は届出。立地の制限をしているものではない。賛成ではないが規制が出来ない状況。河岸段丘はシンボル。土地利用、収入を見ればある程度仕方ないのかなど。困る場所はあるが。

区長) 伊那谷は太陽光の条件がいい。太陽光が多いのは飯田市。長野市は曇りが多い。東西に開けているため業者から見ると良い場所と営業している。

参加者) 長岡区で人口が減ると聞きショック。保育園も統合され子供の声が聞こえない。南箕輪村では保育園が足りなく人口が増え家が建っている。南箕輪村を調査して検討しているか。

町長) 必要と考えている。南箕輪は人口減する場所がない。伊那食品でも南箕輪に立てる社員が多いと聞いた。イメージ的に南箕輪が暮らしやすい印象があるのか。伊那に近いからか。公共料金、保育料の差はある。不動産屋の紹介の仕方もある。水道料等もともとのやり方の違いもありかなわない部分もある。箕輪は北のからの人口増、南へ人口流出している。移住対策の遅れはある。先行は駒ヶ根市、宮田村。遅れは箕輪町、南箕輪村。人口の7割は上伊那管内での移動で諏訪、松本が続き東京などからは少ない。

南箕輪に商店は多くない。上伊那全体としては良いのでは。箕輪町だけ昼1:夜1数字的には均衡がとれた町。

参加者) 人口を増やすのは難しい。伊那市の吹上は住宅が建っている。農振除外が厳しいのか。

町長) 農振除外の基準は全県一緒。

参加者) 新規就農者 若い人に援助しているか。

産業振興課長) ある程度の規模の人には援助している。個々の状況によって制度が違う。

町長) 新規就農者は支援しなければならないと思う。今の新規は果樹。土地に限られ用地の問題がある。野菜等は土地があるのに来ない。リンゴ、ブドウ、ナシが多い。

参加者) 高齢化社会で土地と親を捨てる時代。ブームで南箕輪に住んでいる。常会費の撤廃など常会は新しい人が主導権を握っている。学校が遠い。

原発が無い。台風など災害が少ないなどアピールしたらどうか。定年退職しても戻ってこない。空き家が多くなっていくのでは。

町長) 区費、常会費、賦役などをどうしていくかは課題。Iターンしてほしいが常会は×の人もいる。区費、常会費について区長と町での話し合いがスタートした。区としても、町としても考える部分がある。

参加者) 農道はあるが竜東線が一番危険な道と思っている。諏訪の人には一番早い道と言われている。大型トラックが県道ですれ違えない他にない。

町長) 三日町の三叉路、南小河内はすぐにでもやりたい。伊那建設事務所で用地交渉している。歩道については、自動販売機前、十沢坂の上はやらなければならないが、当面は東部診療所前。その後の場所は検討。

区長) リニアを有効に活用してもらいたい。新しい大学誘致等。

町長) 伊那市より北は無関心。三遠南信の方が影響は大きいかもしれない。浜松とつながるので。飯田は航空。松本は健康。諏訪は精密が成熟。上伊那は何もない。

## 7 まとめ

## 8 閉会 (19:20)